広報 かわにし

NO. 492
平成11年 8月10日

# 住民主体のまちづくりを目指し
# 田口町長初登庁

7月12日、町民・職員の見守るなか、川西町の第４代目の首長として就任された田口町長の初登庁。

「住民主体のまちづくり」を基本姿勢として、輝いた町を創るために「住民の力」と「農村としての力」をこだわって磨き上げ、『人が元気　町が元気　自然が元気』の川西町を目指したい……という、田口船長の舵取りで、川西丸は今、新たな船出を迎えました。

**人口の動き**
―― 8月1日現在 ――

| | |
|---|---|
| 男 | 4,168（＋1） |
| 女 | 4,241（＋8） |
| 計 | 8,409（＋9） |
| 世帯数 | 2,275（＋3） |

（　）は前月比較

〒948-0192　新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地　TEL 0257-68-3111　FAX 0257-68-3828
発行・編集　川西町役場総務課　E-Mail:kawanisi@nsv1.tiara.or.jp　（毎月10日発行）

# 就任にあたって

## 町長　田口直人

この度、町民の皆様の力強いご支援と温かい励ましにより当選の栄に浴し、七月十日に町長に就任いたしました。改めてその職務の重大さを痛感いたしております。

南雲前町長は、十六年間の長きにわたり町政を担当されたわけでありますが、この間社会資本の充実、生活環境の向上などに素晴らしい業績を残されました。心から感謝を申し上げる次第でございます。浅学非才の私でありますが、全町民の幸せのために努力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、今回の選挙を通じて皆様方に訴えてきたことは、「住民主体の町づくり」として、誰もが発言でき、誰もが町政に参画し、誰もが納得できる町民一人ひとりが主役の町づくりであります。女性や若者から熟年に到るまで多くの方々の意見が町政に反映された、ひらかれた公正な町づくりであります。そして、みんなが力を合わせ「農村川西」ならではの個性と豊かさが実感できる町を目指して町民の皆さんとともに創っていくことであります。

少子高齢化、出口なき不況財政多難の最中でありますが、二十一世紀の明るい明日を信じて農業や商工業など生産基盤の整備や雪に負けない社会資本の充実、さらには自由に学べる生涯学習と人材育成、健康と福祉が実感できる町に向け積極的に取り組んで参ります。

何といっても川西町は、私達の生活舞台であります。「人が元気、町が元気、自然が元気」を合言葉に、しなやかな発想とさわやかな行動で町政発展のため渾身の努力をいたす所存であります。

もとより町づくりには、町民と議会の皆様方の信頼とご協力が何より重要であり「みんなで築く川西町」を目指し、皆様とともに汗して仕事をすることを大切にしたいと思っております。

町民の皆様の特段のご支援ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げ、就任のあいさつとします。

初登庁で、職員に訓示する田口町長

# 議会報告

七月二十三日から八月十一日まで、第五回川西町議会定例会が開かれています。二十三日には、田口町長の所信表明と、新設条例の制定、固定資産評価審査委員会委員の選任同意がありました。

所信表明では、町に山積している問題のうち、ビッグプロジェクトとなっている「賑わい空間創出事業」「里創プラン事業」「中山間地整備事業」に向けた一層の取り組みと、「住民主体のまちづくり」を基本に、町民とともに二十一世紀の郷土を魅力あるものに創り上げていきたいという姿勢が述べられました。

また、新設条例「川西町白倉活性化施設の設置及び管理に関する条例」が所管の総務文教常任委員会に付託されたあと、町固定資産評価審査委員会委員に丸山秀夫さん（原田・62歳）を選任することに同意しました。

議会定例会で所信を述べる田口町長

# 『地域振興券』使用期限せまる！

3月14日に交付しました「川西町地域振興券」について、6か月の使用期限が9月13日で締め切りとなります。無駄にしないよう、もう一度ご確認ください。

※問い合わせ先　役場総務課（☎68―3111）

# 地域農業・農地を支える

# 農業委員21人の皆さん

任期満了に伴う町農業委員会委員の一般選挙は、無投票となり、七月十一日の選挙会で次の方がたの当選が決まりました。

選挙による委員が十七人、町長選任による委員が四人の計二十一人で構成されています。今回、新人十四人が当選しました。任期は、平成十一年七月二十日から十四年七月十九日までの三か年です。

七月二十六日に第一回総会が開かれ、会長に田中義勝さん、会長代理に星名正幸さんが、それぞれ選任されました。

（区分ごとに届け出順で紹介します。敬称略　①氏名・年齢②住所③担当地区）

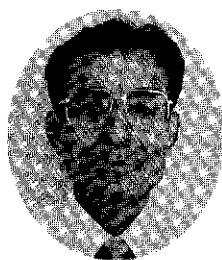
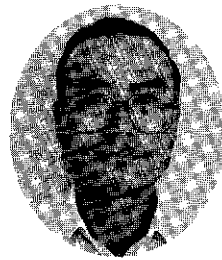
〈農業委員の主な仕事〉

◆地域農業と農地の守り手

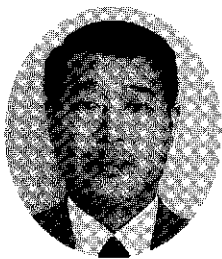
◆農地の集団化・有効利用と流動化の推進役

◆農業者年金加入及び手続きのお手伝い役

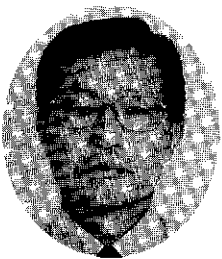
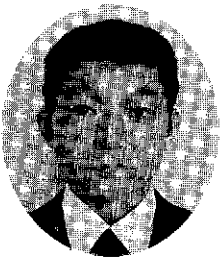
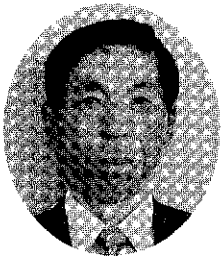
◆地域農業を守り発展させるための建議・答申＝農家の利益代表

## 選挙による委員（17人）

①桐生征之介（61）
②大白倉
③大白倉・小白倉

①田中義勝（64）
②下原
③原田・根深・下原

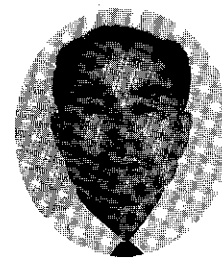
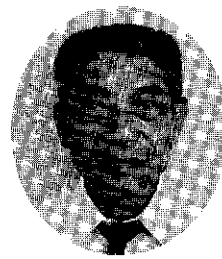
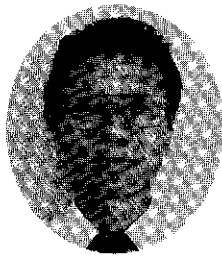
①数藤悌一（64）
②沖立
③沖立

①星名正幸（53）
②木島
③水口沢・中屋敷

①平野清志（51）
②四郎兼
③山野田・東善寺

①山家勝一（44）
②木落
③木落

①増田博史（55）
②室島
③室島・藤沢

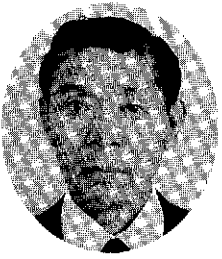
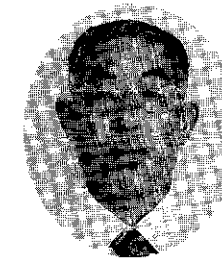
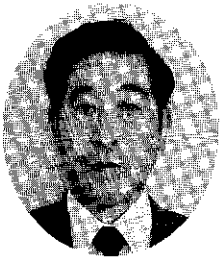
①高橋安幸（35）
②高倉
③小脇・高倉

①上村英雄（56）
②上野
③上野

①野沢正夫（65）
②野口
③野口・四十歩

①若山博良（49）
②新町新田
③新町新田

①星名一夫（55）
②伊勢平治
③伊勢平治・友重・高原田

①小川紀栄（59）
②岩瀬
③岩瀬・大倉

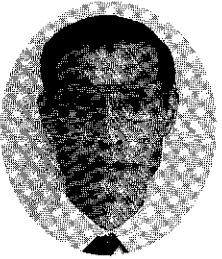
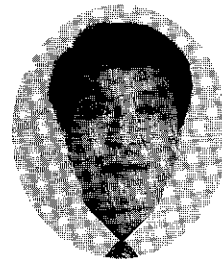
①小林可生（62）
②元町
③元町

①南雲　博（60）
②中仙田
③中仙田・田戸・越ケ沢

①高津富士男（51）
②寺ケ崎
③寺ケ崎・塩辛
（農協推薦）

①柄沢和久（44）
②沖立
③上新井
（共済組合推薦）

①清水美代子（51）
②上野
③下平新田・三領・小根岸
（議会推薦）

①高橋幸一（53）
②赤谷
③赤谷
（議会推薦）

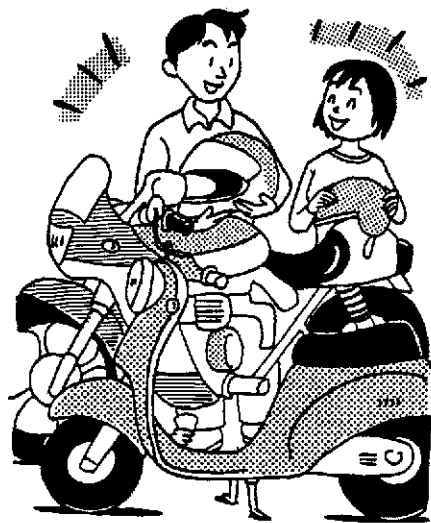
## 町長選任による委員（4人）

①山田敬一（52）
②仁田
③仁田

①高橋泰一（46）
②霜条
③坪山・霜条・鶴吉

夏休みなどで仲間や家族と一緒に出掛ける機会の多い８月は、悲惨な交通事故に巻き込まれやすい時期でもあります。年間の交通事故死者が減る一方で、依然として高い割合で推移しているのが、前途ある若者や子どもの事故死です。今回は、若者によるバイクの交通事故と幼い子どもの自動車乗車中の死傷事故について考えてみました。

## 若者のバイク事故を防ぐ

# 魅力あるバイクだからこそ危険も大きいことを忘れずに

**バイク乗車中の交通事故で亡くなる人のうち、圧倒的に多いのは10、20代の若者です。交通安全教育の普及などにより死者数は年々減ってきてはいるものの、それでも毎年700人近い若者が命を落としています。若者にとってバイクはとても魅力的な乗り物ですが、その分、操作を一歩間違えると、大きな危険が待ち受けています。**

平成9年中のバイク乗車中の交通事故で、死傷者が最も多いのが16～24歳です。全体に占める割合を見ると、原動機付自転車は、約3分の1の29・5㌫（65歳以上の36・6㌫に次いで2位）。自動二輪車は、半数以上の55・5㌫と群を抜いています。（2位は20代後半の13・3㌫）

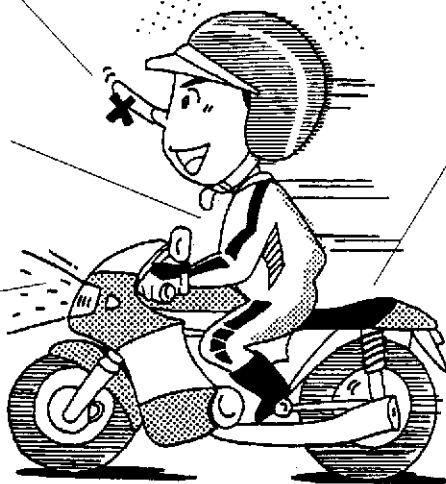
### 若者に多い最高速度違反

若者に事故が多いのは、単にバイクが若者に人気があり免許を持っている人がたくさんいるということもあるでしょう。しかし、もっとも大きな要因は、この年代はスピード指向が強く、運転経験が少ないにもかかわらず自分の技術や能力を過信して無謀な運転をしがちなことです。実際、死亡事故の法令違反に占める最高速度違反の割合は、若くなるほど多くなります。これは、乗用車についても言えることです。

夏休みともなると、学校生活から解放される若者にとっては比較的自由な毎日が続きます。バイクで遠出したり、深夜・早朝まで運転したり、なかには、初めてハンドルを握ったりする人もいるでしょう。

気軽さ、スピード、解放感。さまざまな魅力を与えてくれるバイクですが、解放的な気分で利用できるほど、道路は自由な場所ではありません。バイクを運転するときは、その魅力の分だけ多くの危険もあるということを、常に覚えておきましょう。

### 〈バイク事故を防ぐための心掛け〉

- ヘルメットを必ず着用…Ｓマークなどのついた正規のものを。
- 過信や慢心は命とり…常に基本に忠実な運転を。
- 整備や点検を十分に行う…運転前点検を習慣に。
- よく目立つ服装で乗車…目立つ色は白や赤など。夜間は反射材の利用も。
- バイクは昼間もライトオン…ほかから見えにくいバイクを見やすくします。

## 子どもの命は大人が守る

# 大人はシートベルト子どもはチャイルドシートを

**免許をもっている人の割合は、今や男性が8割以上、女性は5割を超えています。車を使う家庭では、子どもを一緒に乗せる機会が多くなっていますが、同時に増えているのが幼い子どもの自動車乗車中の死傷者事故です。危険を予測できない子どもの命は、大人が守らなければなりません。チャイルドシートの着用は大人の責任です。**

チャイルドシートとは、車が万が一衝突した際に子供の事故被害を減らす効果のある保護装置です。総務庁などの発表によれば、チャイルドシートは事故で死亡する確立を8分の1に減らすことが分かっています。しかし、その着用率は8%にも満たないのが現状です。

街角では最近、子供を助手席に座らせたり親が抱えたり姿がしばしば見られます。しかし、これで万が一のとき、本当に大丈夫でしょうか。仮に、体重10kgの幼児を乗せた車が時速30kmで衝突したとすると、その前方への力は瞬間的に約85kgにもなります。子供はダッシュボードに激突するか車外に飛び出してしまいます。たとえ、親が抱えていたとしても、到底支えることはできません。

**死傷者数は1・6倍増**

こうして、車に乗っていて交通事故に遭い、亡くなったりけがをしたりした6歳以下の子供の数は、10、151人（平成9年）平成4年（6、226人）と比べ、約1・6倍に増えています。

子供の命を守るのは親の役目。子供がどんなに泣いても抱っこはせず、チャイルドシートに座らせましょう。こうした習慣の積み重ねが、やがて大人になりシートベルトの着用意識に結び付くはずです。親が行う大事な安全教育の一つです。

## ―〈チャイルドシート・利用のポイント〉―

**●チャイルドシートは後部座席に**
**〈やむを得ず助手席に取りつける場合〉** エアバック装着の助手席に取り付けるときは、シートを一番後ろに下げ、必ず前向きに取り付ける。

学童用シート
（ジュニアシート）
体重15～32kg程度
年齢4～10歳程度

乳児用ベッド
（ベビーシート）
体重10kg未満
年齢0～12か月程度
●チャイルドシートは赤ちゃんのときから。
●嫌がっても着けさせて習慣にしましょう。

**●しっかり固定する…**
**取扱説明書をよく読み、しっかり取り付ける。**

幼児用シート（チャイルドシート）
体重7～18kg程度
年齢6か月～4歳程度

**●体格に合ったチャイルドシートを選ぶ**

## どうする?!こんなとき

夏の行楽シーズン。野外での活動が多くなるこの時期は、思わぬけがをしたり病気にかかったりすることがあります。そんなとき、簡単な応急手当の仕方さえ知っていれば落ち着いて対処できます。

夏場に多いけがや病気の応急手当を紹介します。

**切り傷・すり傷―**
**傷口を十分に消毒する**

夏といえば、半袖・半ズボン。特に子供は、転んだりすべったりして、手足に傷を負いやすくなります。

**●手当てのポイント…**①傷口から細菌が入らないように、まずは土や砂などを水道水などのきれいな水でしっかり洗い流します。（水筒やミネラルウオーターがあれば、傷口の洗浄に役立ちます。）②傷口とその周辺に消毒液をかけ、清潔なガーゼで覆って上からばんそうこうを張るか包帯を巻きます。

**日射病・熱射病―**
**涼しいところで体温を下げる**

直射日光にあたりながら、また高温多湿の場所で、長い時間遊んだり作業したりしていると、頭痛や吐き気を感じるときがあります。これが、日射病と熱射病です。

**●手当てのポイント…**①涼しく風通しのよい場所に運んで寝かせ、衣服をゆるめます。②ぬれタオルなどで頭部体を冷やすと同時に、手近なものをうちわ代わりにしてあおいで風を送り、体温を下げます。③体温が下がり意識が戻ってくるか意識がしっかりしているときは、水分を取らせます。

**〈日射病・熱射病の予防〉** 長時間高温にさらされないように気をつけることが一番。帽子やタオルの使用も有効です。

**虫刺され―**
**患部をひっかかない**

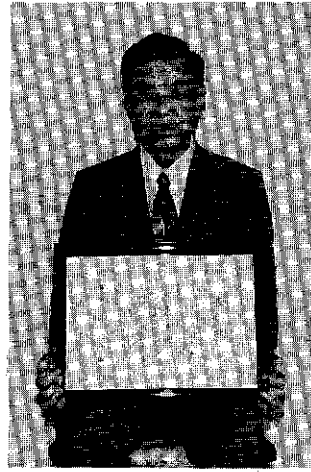
海や山で夢中になって遊んでいると、虫などに刺されることがあります。

**●手当のポイント…**①刺されたあとに毒針や毛が残っているときはピンセットなどで抜きます。決してひっかいてはいけません。②刺されたところの周りを押して、口で毒を吸い出します。③水で洗浄した後、抗ヒスタミン軟こうなどを塗ります。

**〈ヘビにかまれたら〉** 毒蛇は上あごに2本の長い毒針があるので、かまれたところに2個のきばの跡があれば危険です。

傷口に口をつけ強く吸い出すとともに、かまれた部分から心臓に近いところをしばって医療機関に急ぎましょう。

## 児玉さんに全国人権擁護委員連合会長表彰

このたび、人権擁護委員（基本的人権の侵犯に対する監視や救済、人権思想の普及高揚などを主活動）として多年の功績が顕著と認められ、児玉達雄さん（学校町・69歳）に、全国人権擁護委員連合会長表彰が贈られました。

児玉さんは、平成二年十一月から人権擁護委員としてお骨折りをいただいており、今年五月からは、十日町人権擁護委員協議会副会長に選任されています。

## 新規学卒就職者を激励

7月7日、ナカゴグリーンパークで、十日町地区雇用協議会（会長・本田十日町市長）主催による「新規学卒就職者激励のつどい」が開かれ、郡市内から35人ほどが参加しました。

参加者は、大平川西町助役・押木川西町商工会長から激励を受け、グループごとにパターゴルフで心地よい汗を流したあと、サンパレスナカゴで懇親会を開き、交流を深め合いました。ちなみに、今年の新規学卒者のうち郡市内に就職した方は78人とのことです。

代表による出発前のセレモニー試打式

## 善男善女でごった返す

7月16日～17日と恒例の十七夜祭りが開かれ、町内外から多数の参拝客が訪れました。

十七夜祭りでは、千手観音に安置されてある千手観世音菩薩（延暦17年〈798年〉坂上田村麻呂が東征の帰路、この地に立ち寄って安置したと伝えられている）が開帳され、多数の善男善女が参拝しました。また、50ほどの夜店が並ぶ沿道は、人の波でごった返していました。

直前まで降っていた雨も上がり、多くの善男・善女が祭りを楽しみました

## ステキ発見写真ツアー開催

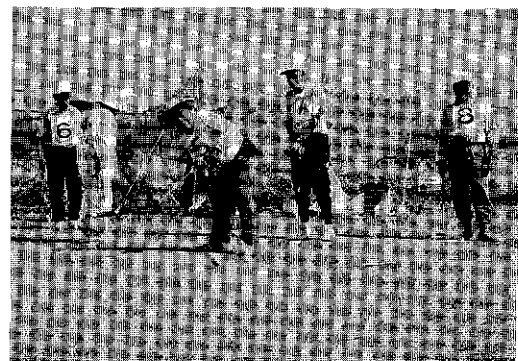
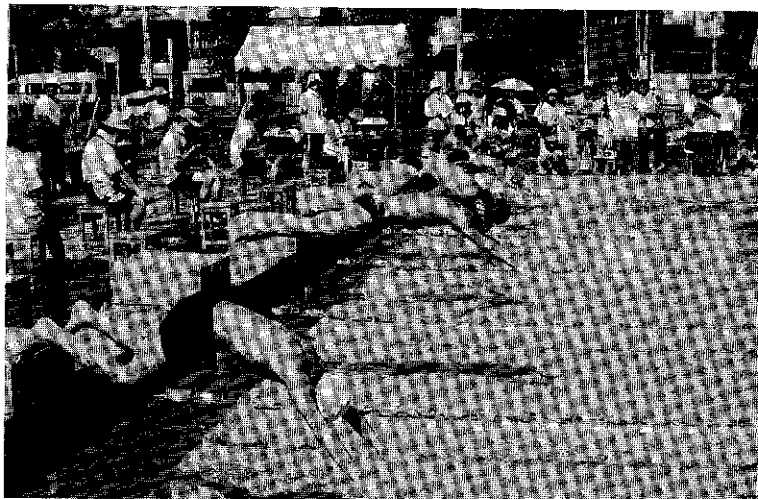
写真と言葉による地域資源再開発のためのフォトコンテストとして計画された「越後妻有8万人のステキ発見」、この応募が7月末日をもって締め切られました。少しでも多くの方々からこれに応募してもらいたいと、7月10日広域圏6市町村から出発し、圏域のポイントを巡る散策ツアーが計画され、町でも松葉沢ショウブ園やナカゴグリーンパークなどが組み込まれ、親子・友人・知人らで写真を撮る光景が見られました。

川西コースのひとコマ。専門家による写真撮影のアドバイスなども盛り込まれました

## 暑さにも負けずパワー激突

7月30日、中子運動広場で第24回川西町ゲートボール大会が開催され、17チームが炎天下の下、パワーを激突させました。

結果は次のとおりです。

優勝　山之根Aチーム  
2位　中屋敷チーム  
3位　赤谷チーム

真夏の空の下、まずは第1ゲートをくぐらせることから

6年生男子100m個人メドレースタートのようす

# 第29回 町内小学校 親善水泳大会結果

**7月27日**

**上野小学校プール**

＊は大会新記録

## 【男 子】

5年自由形25メートル
①宮 友宏（千手）②酒井貴仁（橘）③押木昌史（上野）
同50メートル
①佐藤浩之（橘）②藤巻健太（橘）③田口 航（橘）
同100メートル
①金子喜由（上野）②丸山健二（千手）③片桐真彦（上野）
5年平泳ぎ50メートル
①渡辺智哉（上野）②丸山健二（千手）③根津亮輔（上野）
同100メートル
①丸山貴之（橘）②根津亮輔（上野）③丸山雅孝（橘）
5年背泳ぎ50メートル
①上村和也（上野）
同100メートル
※①佐藤浩之（橘）②上村和也（上野）③蔵品隆法（上野）
5年バタフライ25メートル
①渡辺智哉（上野）
同50メートル
①金子喜由（上野）
5年200メートルリレー（50M×4）
①橘Aチーム（藤巻健太、田口 航、丸山貴之、佐藤浩之）
②千手チーム（丸山健二、小川泰人、高橋裕一、高橋基輝）
③橘Bチーム（片桐裕貴、丸山健吾、丸山雅孝、清水拓也）
5年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①橘チーム（佐藤浩之、丸山貴之、丸山雅孝、田口 航）
②千手チーム（丸山健二、高橋裕一、高橋基輝、小川泰人）
6年自由形25メートル
①上村研史（上野）②南雲啓太（千手）③高橋大輝（上野）
同50メートル
①小林智之（千手）②高橋淳一（千手）③渡辺友貴（上野）
同100メートル
①樋口陽太（千手）②中村 旭（千手）③渡辺友貴（上野）
6年平泳ぎ50メートル
①永井裕貴（橘）②押木裕弥（千手）③五十嵐 裕（千手）
同100メートル
①南雲 革（千手）②五十川 裕（千手）③中村卓央（千手）
6年背泳ぎ50メートル
①清水琢磨（上野）②登坂政哉（仙田）③山口歩樹（橘）
同100メートル
※①清水琢磨（上野）※②渡辺崇志（上野）
6年バタフライ25メートル
①丸山秀基（上野）②蔵品欣士（千手）③高橋淳一（千手）
同50メートル
①丸山秀基（上野）②中村 旭（千手）③清水健太（千手）
同100メートル
※①内山雅隆（上野）
6年個人メドレー100メートル
①樋口陽太（千手）②永井裕貴（橘）③内山雅隆（上野）
6年200メートルリレー（50M×4）
①千手Aチーム（樋口陽太、小林智之、高橋淳一、中村 旭）
②上野チーム（内山雅隆、金子恭平、渡辺友貴、丸山秀基）
③橘Aチーム（中村広伸、山口歩樹、永井裕貴、村越大樹）
6年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①千手Aチーム（樋口陽太、押木裕弥、中村 旭、高橋淳一）
②上野チーム（清水琢磨、金子恭平、内山雅隆、丸山秀基）
③橘Aチーム（山口歩樹、永井裕貴、村越大樹、中村広伸）

## 【女 子】

5年自由形25メートル
①登坂綾乃（千手）②星名千恵（千手）③柳 良子（千手）
同50メートル
①小林友利恵（千手）②佐藤奈美（千手）③山口美香（橘）
同100メートル
①水品貴絵（上野）②登坂 歩（仙田）
5年平泳ぎ100メートル
①小林友利恵（千手）②水品貴絵（上野）
5年背泳ぎ50メートル
①小林加奈（仙田）
5年バタフライ25メートル
①平野亜由実（千手）②佐藤奈美（千手）③平野沙緒里（千手）
同50メートル
①押木莉絵（上野）
5年個人メドレー100メートル
①押木莉絵（上野）
5年200メートルリレー（50M×4）
①上野チーム（押木莉絵、水品貴絵、渡辺智哉、金子喜由）
②橘チーム（松田麻耶、釆島美香、山家由香里、山口美香）
5年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①上野チーム（押木莉絵、水品貴絵、渡辺智哉、金子喜由）
②千手チーム（平野沙緒里、小林友利恵、平野亜由美、登坂綾乃）
③仙田チーム（登坂 歩、小林智美、小林加奈、高橋直一）
6年自由形25メートル
①星名美穂（千手）②中島都子（上野）③斉藤陽子（千手）
同50メートル
①小川絢香（上野）②山本奈央（橘）③工藤彩佳（千手）
同100メートル
①丸山芽衣子（上野）
6年平泳ぎ50メートル
①丸山由香里（千手）②松崎さおり（千手）③山家紗恵子（橘）
同100メートル
※①平野実穂子（千手）②丸山由香里（千手）③工藤彩佳（千手）
6年背泳ぎ50メートル
①小川翔子（上野）②木村 萌（橘）③星野友美（橘）
同100メートル
※①小川翔子（上野）
6年バタフライ25メートル
①山本奈央（橘）②山家紗恵子（橘）③丸山芽衣子（上野）
同50メートル
①涌井愛子（橘）②松崎さおり（千手）
同100メートル
※①小川絢香（上野）
6年100メートル個人メドレー
※①平野実穂子（千手）②涌井愛子（橘）③押木 霞（上野）
6年200メートルリレー（50M×4）
①千手Aチーム（工藤彩佳、松崎さおり、丸山由香里、平野実穂子）
②上野チーム（小川絢香、押木瑞紀、小川翔子、丸山芽衣子）
③橘Aチーム（涌井愛子、木村 萌、山家紗恵子、山本奈央）
6年200メートルメドレーリレー（50M×4）
①千手Aチーム（平野実穂子、丸山由香里、松崎さおり、工藤彩佳）
②橘Aチーム（木村 萌、山家紗恵子、涌井愛子、山本奈央）
③上野チーム（小川翔子、押木 霞、小川絢香、丸山芽衣子）

# 里創プラン通信

8

## 公募作品展・エントリー者303人

来年夏開催の大地の芸術祭では、招へいする作家による作品のほか、広く作品デザインを募集する公募部門を設けています。4月から6月にかけて公募作品展へのエントリー者を募ったところ、全国各地から応募があり、リトアニアやイギリスなど、海外からも含めて303人（13グループを含む）からエントリーいただきました。

そして、7月後半から8月前半にかけて、エントリーされた方から直接現地を見てもらうために、「公募ポイント現地説明会」を4回開催し、公募の場所にかかわる地域の方々とパーティで交換しました。

公募ポイントは、6市町村1か所ずつで、各1作品が設置されますので、単純計算で競争倍率は50倍です。十日町市は下条神明水辺公園とその周辺、川西町は川西ステージ・中子節黒城連絡道、津南町はマウンテンパーク津南・池尻辺、中里村は田尻の川原、松代町は松代大ステージ、松之山町は松之山温泉街入り口駐車場・法面がポイントです。

今後は11月末までに作品のデザインプランが提出され、12月下旬に予備審査（30作品に絞る）来年1月中旬に公開審査で当選6点が決定し、2~7月に作品製作、大地の芸術祭期間中に大賞1点（賞金300万円）が決まることになっています。

川西町公募ポイント。中子節黒城連絡道でのエントリー者現地説明会

## 川俣正作品制作 はじまる
### ~松之山ステージ~

2000年の大地の芸術祭に向けて、松之山ステージでは日本人アーチストの川俣正さんが森を舞台に作品づくりを行います。

そのスタートとして、7月6日~15日までの10日間、川俣さんとボランティアの大学生ら約20人が松之山町を訪れ、中学校の寄宿舎で自炊生活をしながら、現地制作が行われました。川俣さんの作品づくりは、長期的な計画で住民も含めた現地ワークショップ形式で行われます。毎年1か月現地に滞在し、ワークショップ参加者と現地で考えながら制作していきます。今回の現地制作では、これからの方向性の基礎固めとこれから長く続けるための準備も含め、その基点となる場所（遊歩道と現場作業小屋）の設営が行われました。

遊歩道は地域にあるブナの間伐材を使用し、水田のあぜ道に3か所設置されました。参加したボランティアは、慣れない作業に戸惑いながらも上手に道具を使い、川俣さんの指導のもと、連日遅くまで作業やミーテングを続けていました。また、滞在中、地域住民との交流会も開かれ、お酒や地元料理を囲んで楽しいひとときを過ごしました。今後、第2回ワークショップが10月以降も予定されており、今回設営された現場作業小屋を基点に現地制作を行うほか、町内にある廃屋の整備の提案などを行っていくことになっています。

現場小屋をつくる川俣正さん（写真・中央後ろ向き）とワークショップ参加者

## アートアドバイザー会議を開催

大地の芸術祭では、自然環境、地域とアートのかかわりが大きなテーマになっていますが、越後妻有で大地の芸術祭を開催するより具体的な手法を導き出すため、事業で委嘱する世界でも有数の美術評論家5人によるアートアドバイザー会議を2回開催し、それぞれ200人が出席しました。

6月29日には当地域の松代町のふるさと会館、30日には前日の議論を受けて東京代官山のヒルサイドプラザで同時通訳システムによる公開シンポジウム形式で行われ、さまざまな角度からアートの場のかかわりなどが熱心に討論されました。

松代ふるさと会館でのアートアドバイザー会議

## ステキ発見
### ご応募ありがとうございました

昨年8月から1年間をかけて実施した写真と言葉のコンテストの「越後妻有8万人のステキ発見」は7月末で締め切りました。大変多くの方々からご応募いただきありがとうございました。現在、集計作業を進めているところで、8月下旬地元審査、9月中旬本審査、10月上旬入選通知、10月下旬表彰、11月巡回展のスケジュールです。今後、遂次紙面で情報をお伝えします。

※問い合わせ先
十日町地域広域事務組合
企画振興課（☎57−2637）

歴史は語る〈148〉

# 川西町長選挙①

岩瀬 金子幸作

## はじめに

うぶ声をあげてから半世紀に近い歳月が刻まれ、川西町長も初代の中村壮吉から根津正三へ、さらに南雲春雄へと継承されて過去のものとなった。そして、ことし七月、住み良い豊かな町の条件である教育と産業を基幹に、社会福祉や高齢者対策、町おこしや賑わい空間創出事業など、どんなに手がけても際限のない課題が田口直人にバトン・タッチされた。

南雲春雄の引退表明と前後し、信濃川の辺から彗星のように現われた田口直人は、議員在職中に首長の片鱗をみせたこともあって手腕が期待され、八千三百人の町民から全幅の信頼を得て四代町長の座についたことになる。平成の御代もいつしか十一年を数えて二十一世紀が秒読みの段階に近付いたいま、川西町は、この若い強力なリーダーに未来を託して新しい時代に入ったのである。この機会にこれまでの町長選挙を反省・評価して今後に資することにしたい。

身近な選挙は住民の政治への関心を高め、町政に確かな活力をもたらすという。それなのに、川西町では大事な町長選挙が無投票になりがちで、そのたびに町活性化のチャンスを逃してきたというが果たしてそうだったろうか。

役場庁舎が豪華な巨船にも似た「田口丸」の船出に当たり、開町以来十二回執行された町長選挙の足どりを回顧し、小川広一元本紙編集長の提言もあって、今だから話せる秘話も交えて順次ご紹介していきたい。(文中敬称略)

## 川西町の誕生を祝う

川西町が生まれたのは四十三年前の九月一日である。この日、特例で合併後一年間は在職する町議会議員七十名を筆頭に、旧町村の委員代表、団体長、役場職員が千手中学校で催された開町式典に参列し、町長職務執行者押木利成のもとで新町の建設を誓い合った。

川西町の誕生を、十日町新聞(昭和三十一年八月三十日号)が社説で次のように祝っている。

時代の流れには竿さすものだ。ここ三年この方合併を巡って揉みにもんだ川西郷が、北端真人を小千谷市へ、南端吉田を十日町市へ割譲して真中の四か町村が茲にその名も正真正銘に謳って「川西町」として誕生した。九月末の促進法の時限を目前に控えて、郷土郡市内では中里村に次いで四番目の合併を完成した訳である。而も当郡から幾多境界区分の変遷は経たが、郡内で最も残留されることを憂慮され続けて来た仙田村を、あっさりその内懐に温かく包容して合併を遂行した手腕は、水際立ったファイン・プレーとして正に称賛に値する出来事である。雨降って地固るの例えに漏れず、中心指導役千手町を筆頭に、この四町村の合併論議は離合一再ならず、時によっては「合併とは飲むことと見付けたり」を地で行ったかと思わせたそのかえす足で紛叫して中絶の止むない事態に陥ったりした。この紛争を前述川西郷の南北両端が決別したことが却って今日の良結果をもたらす誘因となったことは事実である。時期の遅速は別として、人口と地積・産業と交通事情から平静に判断しても、川西町は全国平均以上の規模であり、促進法の趣旨に合致した立派な合併であることに衷心から金幅の祝意を表したい。

合併が議決されてからの川西四町村は、従前に逆批判していとも平穏である。凡らく初代町長選に当たっても、住民大衆は心の平静をとり乱すようなことはあるまい。新町合併計画を一覧してもその内容は決して奇をてらわず、功をあせらず堅実一点張りの牛歩を思わせる施策を盛り込んでいる。即ちその基本方針には「農林産物資の供給源として機能を高度に発揮しその加工工業の振興を中心として発展を図る。その為土地改良・農道灌漑用排水路・林山道の整備改善を行うと共に、住民の生活物資確保のため商工業の振興を助長する。」と農業主体の行政運営に確たる指標を示している。当然のこと乍ら、固定資産税収をあて込んでの浮薄な気運の微塵も無いことを確信して疑わずに、この方針には双手を挙げて賛意を表したい。ただ懸念されることは、前例もあることで対等合併に見られる弊害が新町役場の人事配置と、計画事業の総花式地域分散に陥るであろうということである。

郷土内で最も肥沃な耕地に恵まれているのは川西町である。そして最も勤勉な農民を豊富にもっていて而もその貧富の差の少ない富裕農家を温存しているのも川西町である。南北に消費地市域を控え、内に豊かな耕地と勤勉な住民をもつ川西町の生きる途は、農林水産物とその加工物資の移出に在ることは論をまたない。更にもう一つ―年々積雪間多数の出稼者を町内につなぎ止めるに足りる工業、それが織物産業の普及であることに着目して工場導入策を新町の方針に編入して努力されることを敢えて提案したい。二十数年前その工場の件数も絹糸の消費数量も現在の指数を遥かに超え、町外からの収入も亦刮目に価するものであったことを想起しなければならない。新生川西町の前途を祝福する条件の一つに、農林産業を主軸に織物工業を併行漸増することを加えたい。産業第一主義の町―川西町になる為には一万五千住民が旧殻を破り、旧慣から蝉脱して愛町の気迫一途に結集されなければならない。川西町の発足には十万郷土民挙って万雷の拍手と嵐の歓呼を贈ってその前途に期待している。

開町以来初の事務引き継ぎをする田口町長(右)と南雲前町長

※本稿の資料は高橋源吾十日町新聞編集長からいただきました。

大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ2000

# ボランティアスタッフを募集

越後妻有大地の芸術祭実行委員会では、2000年7月から9月の「大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ2000」開催に向け、様々な場面で事業をサポートしていただく次の三種類のボランティアスタッフを募集します。

## ■作家サポートボランティア

大地の芸術祭に参加する作家の作品制作活動を幅広く手伝ってもらうボランティアです。作家は、制作直接だけでなく、いろいろなサポートを必要としています。

**活動内容：**
①木・石・鉄などの加工制作の技術協力
②作品設置の作業補助
③材料運搬（車輌での運搬を含む）
④ワークショップの補助
⑤外国語の日常会話程度の通訳
⑥伝統・伝説・民話・風習などの情報提供
⑦地域内移動の車の運転、名所などのガイド
⑧作家滞在中の食事調理　　など

## ■記念撮影ボランティア

今年の撮影も含めて、事業の様子を写真・ビデオで記録するボランティアです。撮影いただいた記録物の著作権は実行委員会のものとさせていただきます。

**活動内容：**
①アーチストの視察・制作・設置時の撮影
②作品設置状況と来訪客などの撮影
③シンポジウム・講演会・ワークショップなどイベントの撮影

**材料支給：**
お持ちの機材にあわせてフィルム、ビデオカセットなどを支給させていただきます。

## ■芸術祭運営ボランティア

大地の芸術祭開催期間中、事業の運営などをお手伝いいただくボランティアです。

**活動内容：**
①市町村に設置するトリエンナーレセンターで来訪者への会場やイベントの案内
②トリエンナーレセンターの運営
③記念式典、シンポジウム、ワークショップ、シアター、企画展覧会などイベントの運営

## ☆ボランティアの条件

●作業などに伴う当地域内の交通費は支給します。（ガソリン代を含む）
●傷害保険をお掛けします。
●宿泊費・食費は支給しません。どうしても宿泊が必要な方は、宿泊場所などについて相談にのります。

**◇申し込み・問い合せ先：**
越後妻有大地の芸術祭実行委員会事務局
〒948-0036 新潟県十日町市大字北新田1-10　十日町地域広域事務組合企画振興課内
☎0257-57-2637　FAX 0257-57-2285
越後妻有大地の芸術祭実行委員会東京事務局
〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町29-18　ヒルサイドテラスA棟　アートフロントギャラリー内
☎03-3476-4360　FAX 03-3476-4874

## ══ ダイオキシン類排出濃度測定結果のお知らせ ══

十日町地域衛生施設組合では6月9日、ごみ焼却処理施設（エコグリーンセンター）から排出されるダイオキシン類の測定分析を行いました。その結果、エコクリーンセンターから排出されたダイオキシン類の濃度は、1号炉3.2ナノグラム、2号炉3.4ナノグラム（1ナノグラムは10億分の1グラム）でした。この濃度の値は現在厚生省が緊急対策基準として示している80ナノグラムを、また、恒久対策基準（平成14年12月1日から）として示している5.0ナノグラムをも下回る結果です。ダイオキシン類の発生を抑えるためにゴミ減量化、リサイクルなどを推進するとともに施設の適切な管理運営を行う必要があります。これからも廃棄物処理の安全対策について万全を期しますので、町民の皆様のより一層のご理解とご協力を申し上げます。　※問い合わせ先　十日町地域衛生施設組合（☎52-3924）

# 自衛官募集

| 試験の種類 | 受付期間 | 試験日 | 応募資格 |
| --- | --- | --- | --- |
| 防衛大学校 | 9月14日〜10月13日 | 11月13日〜14日 | 高卒（見込み）以上21歳未満の者 |
| 防衛医科大学 | | 11月 6日〜 7日 | |
| 看護学生 | | 9月28日 | 高卒（見込み）以上22歳未満の者 |
| 航空学生 | 8月2日〜9月10日 | 9月23日 | 高卒（見込み）以上21歳未満の者 |
| 一般曹候学生 | | 9月18日 | 曹候・18歳以上24歳未満の者 |
| 曹候補士 | | | 補士・18歳以上27歳未満の者 |
| 2等・陸・海・空士 | | 9月27日〜28日 | 18歳以上27歳未満の者 |

※問い合わせ　自衛隊長岡出張所　☎0258－33－0256

## 善意

（敬称略）

福祉に

高橋　稔（伊友）三万円
小幡　正樹（仁田）三万円
佐藤ハツエ（仁田）五万円

## 休日救急医

8月15日 庭野医院（寿　町）
☎ 52－2711

22日 田中外科医院（田中町）
☎ 52－2403

29日 池田医院（本町西）
☎ 52－2581

9月 5日 本町クリニック（本町3）
☎ 50－1160

12日 高木医院（土　市）
☎ 58－2361

〃 中条病院（中　条）
☎ 57－3018

## かわにし俳壇

高崎正風選

生りすぎし盛りの胡瓜持て余す
捩花に露も捩れて付きてをり
霜条　星名　星光

虹かかる谷ほの暗し平家村
汗のシャツざっと濯いで昼餉かな
上町　高橋　願似

種を蒔く順番を決め早寝かな
山門の木陰の心あらたなる
元町　金子　鉄平

朝露に赤きトマトをもぎにけり
異常なき胃検の通知涼しけれ
八王子市　松浦　サク

富士の山雲をとどめて梅雨晴間
万緑の余韻いだきて駅離る
足立区　涌井ハル子

美しき輪島の宿の夏料理
ひやむぎと決めし暑さとなりにけり
練馬区　須藤　遊人

土の上紅く散り敷き花石榴
二度三度くちなしの香をたしかめる
田中町　石沢　澄代

軒下の十薬刈ろか残そうか
紫蘇の香の残りし手もて産湯かな
野口　村越　由喜

身につかぬ日傘をバスに置き忘れ
砂浜を飛び跳ねて行く炎天下
山野田　藤田ひろ志

ほたる飛ぶこの里愛し六十年
たくましく日やけして居り旗振女
小白倉　田中　優美

月見草あまたに咲いて厚木基地
荷をとけばトーモロコシも並びをり
綾瀬市　野沢ますえ

蝉啼くや水舟祭られし野観音
つばくらに漸く玄関整へり
寺尾　白井すみい

長き髪しっかと束ね暑に耐ゆる
汗止めの鉢巻しかと草を刈る
小白倉　江口みゆき

郭公の声も流して露天風呂
辻地蔵灯りの絶えず濃紫陽花
野口　野沢　寅生

三尺玉の花火思わせ豚南瓜
記念切手のトキの島より夏便り
高倉　斉木　和人

飲みほしてラムネの玉の音涼し
子つばめの六羽の無事に巣立ちけり
岩瀬　登坂伊智子

蛍籠代わるがわるに光りをり
あじさいの花芽挿しみる雨上り
新町新田　若山　向山

大雷の大地揺すりて来たりけり
中仙田　樋口タマエ

出穂一つ稲田の力見へにけり
霜条　大海　白涛

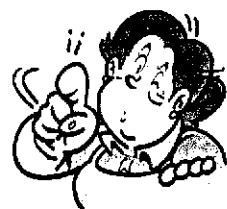
風鈴を風に合わせて吊りにけり
元町　田畑　吉治

車窓より魚沼米の風涼し
大倉　中条　石平

浦和市　登坂　博史

## 放置が怖い 糖尿病

今年も住民健診が終了を迎えます。毎年健診をやっていて気になることは、糖尿病（疑いも含む）の人が増えていることです。受診者の10人に1〜2人に異常が認められました。異常のあった人には、医療機関や町の糖尿病検診を受診していただくよう案内しています。しかし、実際受診されるのは半数くらいのようです。

糖尿病の恐ろしさは、まだ皆さんに十分理解されていないようです。初めは無症状で進み、「ちょっと具合いが悪いな」と思う頃にはかなり重症になり、合併症（視力低下、神経障害、腎障害、心障害など）が出てきていることが多いようです。そうならない為に大切なのが異常を放置しないこと。きちんと受診した上で、治療を続けていくことが必要です。治療と言っても薬を飲むことだけでなく、食事療法や運動療法が中心になります。つまり、自ら知識を得て、食事や運動をしていくこと、生活習慣を改善していくことが必要なのです。その知識を得る場が病院や町で行なっている糖尿病教室です。当町でも11月〜3月の間5回コースで教室を開催しています。参加される方は、皆さん一生懸命で、何年か続けて参加される方もいらっしゃいます。参加者からは、「教室に来て初めて病気の怖さがわかった」「一人ではどうしてよいのかわからなかったが、教えてもらってよかった」「今までの生活がどんなによくなかったか気づいた」などの声が聞かれています。そして、実際、生活の中で努力され、「毎日缶コーヒー3本飲んでいたのをお茶に変えた」「間食をしなくなった」「運動を始めた」「食事のバランスを考えるようになった」「家族皆が健康に気をつけるようになった」などの変化があったようです。また、体重や体脂肪が減った方、血液検査の結果が改善した方も大多数でした。生活を改善することで病状も良くなり、病気と上手につき合っていけます。

さて、健診結果はどうでしたか。もし、どこかに赤丸（異常あり）がついていたら、「これくらい」と言わずにきちんと対応をお願いします。

あなたは大丈夫？

くらしとけんこう

## 戸籍の窓から

### たかさご―ご円満に

（小海　道弘　寺尾
（塚崎　洋美　福井県

（喜多　秀行　木島
（山口　麻子　仁田

（数藤　達也　中島町
（保坂　八重子　十日町市

### 昇天―ごめい福を祈る

藤巻　由雄　67（進）塩辛
藤巻　キミ　69（進）塩辛
小島　庄作　75（武夫）新町新田
羽鳥　広造　76（広造）木落
水落　キヨ　83（秀夫）仁田
南雲田平治　88（イク）中仙田

### うぶ声―おすこやかに

高橋　聡司（さとし）　勝久　久美子　仁田
中村　遼河（りょうが）　淳　圭子　坪山
阿部　愛結（あゆ）　秀明　幸子　南台
渡辺　日南子（ひなこ）　智暁　亜希子　東善寺
丸山　夏生（なつき）　康彦　千香子　原田
中条　奈々（なな）　一美　祐美　仁田
古沢　花音（かのん）　茂則　昌子　南台
小林　海斗（かいと）　和人　浩美　中仙田

（7月1日～31日届け出分）

担任の先生と一緒に「名付け親認定証」の受領を喜ぶ5・6年生

## 私たちも「優優（ユウユウ）」の名付け親

今年5月21日に佐渡トキセンターで誕生したトキ2世の名前が「優優」と決定したことは、皆さんすでにご承知のところです。この名前募集には、全国の小学生グループから1万1,000件を超す応募があったようです。その中で、当町の仙田小学校（東尚校長・児童数40人）の5・6年が応募した名前も「優優」であったことから、このほど「名付け親認定証」が環境庁長官から贈られました。「これからたくさんのトキが生まれて野生に帰れるようになったとき、どの鳥にも優しくできるように「優優」と名付けた」と、名前誕生の話しをしてくれました。

## ちいさな展覧会



〈千手小学校〉

▶「夏とぼく」2年生 茂野 俊 くん

▶「犬とさんぽ」3年生 田中淳美 さん

▶「お日さまにこにこ」1年生 平野恭平 くん（上） 橋本 幸 さん（下）

▶「ポスター」6年生 斎木悠矢 くん

▶「変な物ひろった」4年生 （上段右から） 丸山健志郎 くん 押木優花 さん 清水亜沙美 さん （下段右から） 星名祐佳 さん 星名立樹 くん 工藤祐也 くん

▶「心に残る白い形」5年生 柄沢貴幸 くん

▶「ゆりとぼくの島」3年生 高橋一平 くん

（9月号は上野小学校です）